

第3学年〇組外国語活動学習指導案

〇〇年〇月〇〇日 (〇) 第〇校時
活動場所 3年〇組教室
指導者 教諭 〇〇 〇〇

1 単元名 Let's Try! 1 Unit 4 「I like blue.」

2 単元について

3年生の発達段階を考えると、自己中心的な側面があるものの、徐々に友達関係が深まる時期でもある。そうした実態を踏まえ、本単元の題材は「好きなものを伝え合う」こととしている。ふだんの生活の中でも、テレビ番組や食べ物など、さまざまなことに関して好き嫌いを伝え合う場面は多く、児童にとっては身近で関心のある題材であろう。好みを尋ね合い、伝え合うことにより、相互理解が一層深まることも期待したい。

本単元のゴールで目指す児童の姿は、「相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを伝える姿」である。その目標達成に向けて、第1時では「虹を描く」活動を通して多様な見方があることに気付かせ、色を表す語に出会わせる。第2時には、好みを表す表現に慣れ親しませ、第3時・第4時で自分の好みを伝え合う活動へと単元を構成している。児童が思わず聞きたくなったり話したくなったりするような場面設定に努め、児童の主体性が促される活動としたい。

3 児童の実態について

<省略>

4 単元のねらい

- ・多様な考え方があることや、音声やリズムについて外来語を通して日本語と英語の違いに気付き、色の言い方や、好みを表したり好きかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
- ・自分の好みを伝え合う。
- ・相手に伝わるように工夫しながら、相手の好みを尋ねたり、答えたりしようとする。

5 研究主題との関連

(1) 研究主題

「人との関わりを大切にし、豊かに表現できる児童の育成」
～楽しく取り組む外国語活動の授業づくり～

(2) めざす児童像

中学年のめざす児童像
外国語に慣れ親しみ、楽しみながらコミュニケーションを図ろうとする児童

(3) 研究仮説と手立て

<仮説1>

称賛する機会を多くすることで、自信をもって豊かに表現できる児童が増えるであろう。

<手立て>

○「Good job!」や「Very good!」など称賛する言葉を教師が学び、称賛する場面を意図的に設定する。

<仮説2>

コミュニケーションの場面を意図的・計画的に設定することで、人との関わりを大切にし、外国語に慣れ親しむことができるであろう。

<手立て>

○HRTやALTが児童に個々に質問をする場面の設定したり、アクティビティの時間を確保したりすることで、多く発話できるようにする。

<仮説3>
学習過程や教材・教具の工夫をすることで、児童の理解がより深まり、楽しく主体的に取り組むことができるであろう。
<手立て>
○発達段階に応じた活動を検討し、実践したり、研修の時間内に、教材・教具の開発、作成の時間を設けたりすることで、学習環境を整え、児童の理解の深まりと主体的な学びにつなげる。

6 単元の計画（第4時／4時間）

	活動内容	活動のねらい	使用表現・語彙	指導上の留意点・資料
第1時	<p>○歌 Hello Song (Unit2)</p> <p>○Activity1 誌面に虹を自由に塗り、自分の虹を完成させる。</p> <p>○Let's Watch and Think 映像資料で、世界の子どもたちが虹を描く様子などを視聴し、自分たちの作品との違いや共通点に気付く。</p> <p>○自分の虹を紹介しよう。</p> <p>○教師の話聞いて、好きなものを表す表現を知る。</p>	<p>・多様な考え方があることに気付くとともに、色の言い方や、好きなものを表す表現を知る。</p>	<p>・ color red, yellow, blue, purple, pink, orange, green, white, black, gray, brown, light green, light blue など</p> <p>・ I like ~.</p>	<p>◆デジタル教材</p> <p>◆教師用カード(色)</p> <p>・塗った色を尋ね、色の言い方を何度も聞かせ、慣れ親しませるようにする。</p> <p>・外国の子供たちはどのような虹を描くのか、児童の興味・関心を高めながら映像資料の視聴につなげ、自分たちの作品との違いや共通点に気付くよう言葉かけをする。</p> <p>・教師が好きな色を紹介し、好きなものを表す表現に出会わせる。</p>
第2時	<p>○歌 Hello Song (Unit2)</p> <p>○シャッフルクイズ 教師が指したカードが何色かを答える。</p> <p>○Let's Listen1 誰が何色を好きかを聞いて線で結ぶ。</p> <p>○Let's Sing The Rainbow Song</p> <p>○教師の好きなものとそうでないものを知ろう。</p>	<p>・外来語を通して英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付くとともに、好みを表す表現に慣れ親しむ。</p>	<p>・ color red, yellow, blue, purple, pink, orange, green, white, black, brown, gray</p> <p>・ I like ~.</p> <p>・ Do you like ~? --Yes, I do. No, I don't.</p> <p>・ food pizza, spaghetti, sushi, ramen, hamburger, steak salad, など</p>	<p>◆デジタル教材</p> <p>◆教師用カード(色)</p> <p>・児童に何度も色の言い方を聞かせたり、言わせたりして、慣れ親しませる。</p> <p>◆教師用カード(食べ物)</p> <p>・児童の好きそうな食べ物のカードを示しながら、教師の好きなもの、嫌いなものを使って紹介する。</p> <p>・児童に Do you like ~?と尋ね、Yes, I do./No, I don't.と答えるように促す。</p>

<p>第3時</p>	<p>○歌 Hello Song (Unit2)</p> <p>○Let's Sing The Rainbow Song</p> <p>○Let's Listen3 会話を聞いて、登場人物の好きなものを○で囲む。 ○○×クイズ 友達に好き嫌いを尋ねる。</p> <p>○Let's Play 友達の好き嫌いを予想してインタビューする。</p>	<p>・好きかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、自分の好みを伝え合う。</p>	<p>・ I like ~.</p> <p>・ Do you like ~? --Yes, I do. No, I don't.</p> <p>・ milk, ice cream, pudding, onion, yellow, green, red, baseball, swimming</p>	<p>◆デジタル教材 ◆教師用カード (食べ物)</p> <p>・ ○×クイズでは、代表の児童を前に出す。前時の活動で使用した絵カードを使い、何について尋ねるか他の児童やALTが決め、好みを予想する。その後、全員で尋ね、予想と合っているかどうかを確認させる。</p> <p>・ ペアになり、相手の答えを予想してから、互いに尋ね合う。</p>
<p>第4時</p>	<p>○歌 The Rainbow Song</p> <p>○Let's Listen2 好きなものを伝える言い方、たずね方、答え方を確かめる。</p> <p>○Activity ワークシートにのっているものの中から自分が一番好きなものを選び、自分と同じものを好きな人をさがす。</p>	<p>・相手に伝わるように工夫しながら、友達と積極的に好きなものをたずねたり答えたりしようとする。</p>	<p>・ sports baseball, dodgeball, soccer, basketball, swimming</p> <p>・ sweets cake, donut, ice cream, potato chips, pudding</p> <p>・ animals dog, cat, lion, elephant, bear</p>	<p>・ 誌面にあるスポーツについて、発音を確かめたり、教師が児童に好みをたずねたりして、活動への意欲を高めてから行うようにする。</p> <p>・ 目を見て会話を進め、コミュニケーションを図るようにさせる。</p>

7 本時のねらい

- ・相手に伝わるように工夫しながら、友達と積極的に好きなものをたずねたり答えたりしようとする。

	<ul style="list-style-type: none"> ・教室を歩いて友達と会話をし、一番好きなものが同じ人を見つけたら、サインをもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・机間指導し、全員が積極的に参加できるように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童と積極的に活動し、よいところを見つけてほめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆友達と積極的に好きなものをたずねたり答えたりしようとしている。(観察) 【手立て】 A : 質問に答えたあと、再度自分の好きなものを I like ～で言うように助言する。 B : Yes, I do. No, I don't.で、きちんと答えるように助言する。 C : Do you like ～? など、ヒントを出す。
6 ふり返り (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ふり返りカードで、今日の授業をふり返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に活動できたか自己評価をさせる。 		<ul style="list-style-type: none"> ○次時の意欲につながるよう、具体的によくできたところをほめる。 ◎ふり返りカード
7 あいさつ (2分)	<p>HRT: That's all for today. Thank you, everyone. 児童: Thank you, ○○.(HRT's first name) ALT: Thank you, everyone. 児童: Thank you, ●●. HRT: See you, everyone. 児童: See you, ○○. ALT: See you, everyone. 児童: See you, ●●.</p>			

9 板書計画

<p>Thursday, July 12th</p> <p>Aim 友だちと好きなものを聞き合おう!</p> <p>I like ~. (I don't like ~.)</p> <p>Do you like ~? - Yes, I do. - No</p>	<div style="border: 1px solid black; height: 100px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">拡大ワークシート</p> </div> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"> <p style="text-align: center;">拡大ワークシート</p> </div>
---	--